

「METAWORKS™XCS」は、日本産のXMLデータベースであり、世界的にはデータの組織と検索データベースの代表である。現在、これはディメンション、メタディメンション、メタメタディメンションなどの機能を備えている。また、検索エンジンとデータベースの統合による検索機能の向上も特徴である。

### ● 企業とウェブの統合 XMLDB パブリック シング、METAWORKS™ XCS 2.0 (XMLDB 開発)

これは、ウェブサイトの統合と検索を可能にするものである。サイバーテック社の検索エンジン「Cyber Luxeon」と Enterprise 検索エンジン「Enterprise」を統合し、Enterprise 検索エンジンとウェブサイトの統合を実現し、データの検索と検索エンジンを統合している。また、ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。また、ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。また、ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。

### ● ACCELERATE YOUR CONTENT™ を使って、コンテンツ制作に繋がるウェブサービス 企業向けに全力をあげる

これは検索エンジンではない、これは企業向けに全力をあげるウェブサービスである。ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。また、ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。また、ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。

これは検索エンジンではない、これは企業向けに全力をあげるウェブサービスである。ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。また、ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。また、ウェブサイトの検索エンジンと検索エンジンの統合を実現している。

### METAWORKS™ XCS を支える国産 XMLDB Cyber Luxeon (サイバーラクセオン)

～日本初の商用 XML データベース eXcelon(Sonic XIS) の優れた技術を継承、更に進化～  
株式会社サイバーテック  
取締役 事業統括部長 加藤 哲義

### ● 大企業で多数の実績～ XML ネイティブ DB

ビジネス環境の変化やサービスの多様化が進む中、企業の情報システムを支える XML 技術および XML データベースが注目を集めています。Cyber Luxeon は大企業の基幹システムを補完する、「基幹に近い情報系」で使われています。なぜ基幹なのかというと、他社の XML データベースは検索インデックスの作り方に粋をこらしたテキスト検索志向のアーキテクチャなのですが、Cyber Luxeon はインデックス検索だけでなく、データの挿入、検索、更新というサイクルをバランス良く保証し、またトランザクション処理や排他制御など DBMS として、非常に行き届いた仕組みをとっています。つまり（当然ではあるのですが）XML をデータとしてとらえ、データ処理志向のアーキテクチャをとっています。

データの検索だけでなく、格納、更新を頻繁に行う業務システムに適したデータベースといえます。また Cyber Luxeon は 1 つのデータベースの XML データを複数サーバーのメモリに分散配置して、パフォーマンスを向上させることができる点も魅力です。アクセス数の増加にともない、サーバーの増設だけでパフォーマンスを改善すること

ができること、これも Cyber Luxeon が大手企業で採用されている理由の一つです。

## ●変化に強いアーキテクチャ～RDBとの比較

RDBと比較した場合、XMLデータベースの最大の特徴は柔軟性の高さにあります。例えば業務アプリケーションにRDBを採用する場合、データベースの構造設計を堅牢に行い、整理整頓されたデータを大量に取り扱うことを主眼におきます。会計処理など、項目の見直しがなく、数値型データを膨大に集計するなどの業務要件にはベストマッチといえます。

一方XMLデータベースは、製造業の部品・図面管理や仕様書など、複雑で不定形な、階層型データ・モデルの統合管理や、カタログ等のドキュメント制作のような一品一様に近い個性的なデータの統合管理に秀でています。Cyber Luxeonでは新しい項目、属性が必要になった時点でダイナミックにタグの追加や階層の設定をすることができます。データを貯めながらビジネス・ニーズに即した形にデータベースを育て続けることができるというイメージです(図2)。

というのは、Cyber Luxeonでは、XMLデータの格納先に「オブジェクト指向データベース」を内蔵しており、データ処理をすべてメモリ上で行います。これにより、高速な検索機能だけでなく、

データの変更・追加・格納に強いXMLのDBMSとなっています。基幹システムやホストにあるデータは、データベースの形が固まっているため、ユーザーのリクエストといえども安易にカラムを増やすことはしません。Cyber Luxeonでは、項目の追加・更新・削除といったデータベース構造の改変を、システムを止めることなく自由に行える「ダイナミック・インターフェース・ビルダー機能」を実現しており、データ仕様の変更、拡張を即座にシステム化することが可能です。これはビジネスやサービスの進화가めまぐるしい現代のニーズにフィットします。こういったことから、大手メーカー様等で、製品仕様、製品情報や図面等の管理、市場動静の管理、クレーム情報の管理などにCyber Luxeonをお使いいただき、経営トップから生産現場やビジネスの最前線まで幅広く柔軟に対応し、高い評価を得ています。

## ●GUIベースの統合開発環境を用意

Cyber Luxeonには、GUIベースの高機能のXMLデータベース管理ツール「DXEマネージャ」が標準で搭載されています(図3)。XMLファイルをドラッグアンドドロップするだけでデータファイルをCyber Luxeonのデータベースに格納する事ができるのです。つまり導入初期段階で必要なデータベースの作成、設定、XMLデータのインポート作業において、マニュアルを見ながら

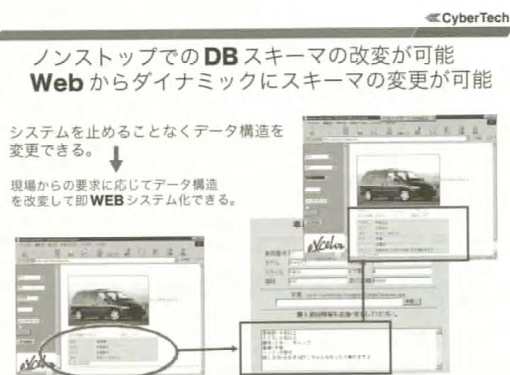


図2 オブジェクト指向DBのCyber Luxeon



図3 GUI画面でだれでも直感的に操作ができる

